

令和6年度版

よくわかる公共事業

～ 公共事業の目的、効果、進捗状況を情報発信 ～

甘楽富岡地域



一級河川鑑川 堤防嵩上げ



県道下仁田白田線（羽沢工区）落石対策



国道254号（福島西工区）交差点改良



芹田地区 げけ崩れ対策



ていぼう
堤防

どんな効果
があるの？



はし
橋

事業の進み
具合は？

何のために事業
しているの？



どうろ
道路

どんな事業？



さぼう
砂防えんてい

甘楽富岡地域

甘楽富岡地域は、県の南西部、鍬川の流域に位置しています。富岡市及び甘楽郡下仁田町、南牧村、甘楽町の1市2町1村からなり、面積は県全体の約7.7%、人口は約3.7%を占めています。都市部は、富岡製糸場の世界遺産登録によりにぎわいを見せていますが、山間部では過疎化、少子化、高齢化が著しい状況です。



地域の優れた特性

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産である富岡市の富岡製糸場（国宝）と下仁田町の荒船風穴や、甘楽町の日本遺産※「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」の旧小幡組製糸レンガ造り倉庫などのぐんま絹遺産※など、歴史遺産や文化財に恵まれています。
- 下仁田町ジオパーク※は日本ジオパークに認定されています。

地域の現状と課題

- 令和元年東日本台風など、近年、頻発する気象災害を踏まえ、水害災害リスクを軽減するための取組が求められています。
- 土砂災害対策が必要な箇所が多く残されており、土砂災害から人命と財産を守るための取組が必要です。
- 緊急輸送道路※における落石対策が必要な箇所が多く残されており、豪雨や地震等による道路の通行制限や孤立の発生を防ぐための取組が必要です。
- 地域内はもとより、安中・磯部地域など周辺地域との周遊性の向上を図るための取組が求められています。
- 前橋、高崎、安中などの周辺地域や隣接する長野県との連携を強化し、交流促進を図るための取組が求められています。
- 東京から100km圏に位置し、充実した高速道路網等を有する地域の特徴を背景に、上信越自動車道（仮称）甘楽PAスマートIC※等を活用した、新たな企業誘致の促進を図るための取組が求められています。
- 国道254号の渋滞対策をはじめ、市街地等における円滑な交通を確保するための取組が求められています。
- 富岡製糸場を訪れる多くの見学者の地域内における周遊を促す、魅力的なまち並みの形成を図るための取組が求められています。



県民の声

- 幅員が狭小で防災対策が未整備な道路の防災対策を進めてほしい。
- 道路ネットワークの整備による周辺地域との連携強化が必要である。
- 国道254号バイパス等、高崎、藤岡など周辺地域につながる広域的な幹線道路の整備が必要である。
- 国道254号を中心に交通渋滞が発生しているため、渋滞対策を進めてほしい。
- （仮称）甘楽PAスマートICへのアクセス道路の整備が必要。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため、一級河川鍬川の堤防嵩上げ等を推進します。
- ② 水害リスクを軽減するため、一級河川丹生川の河川改修等を推進します。
- ③ 土砂災害リスクを軽減するため、滝の入沢の土石流対策や芹田地区のかけ崩れ対策等を推進します。
- ④ 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、県道下仁田臼田線の落石対策や西毛広域幹線道路の整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 周辺地域との周遊性の向上を図るため、県道宇田磯部停車場線のバイパス整備等を推進します。
- ② 周辺地域との連携を強化し交流促進を図るため、県道下仁田上野線の現道拡幅等を推進します。
- ③ 新たな企業誘致の促進を図るため、（仮称）甘楽PAスマートICとのアクセスを向上させる県道金井小幡線の現道拡幅等を推進します。
- ④ 市街地における円滑な交通を確保するため、国道254号の交差点改良等を推進します。

政策4 住み続けられるまちづくり

- ① 魅力的なまち並みの形成を図るため、県道富岡神流線（仲町通り）の電線共同溝の整備等を推進します。

～掲載事業一覧～

甘楽富岡地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
1	堤防嵩上げ	富岡市田篠～富岡	一級河川鐮川	1
2	河川改修	富岡市下丹生	一級河川丹生川(下流工区)	2
3	放水路整備	富岡市中沢～蚊沼	一級河川蚊沼川	3
4	土石流対策	下仁田町下仁田	下町南沢	4
5		下仁田町馬山	田城沢	5
6	がけ崩れ対策	下仁田町中小坂	中井地区	6
7		南牧村千原	千原地区	7
8	土石流対策	南牧村大日向	西ノ沢	8
9	がけ崩れ対策	富岡市下黒岩	芹田地区	9
10	土石流対策	下仁田町下仁田	滝の入沢	10
11		下仁田町下仁田	清泉寺沢	11
12	がけ崩れ対策	南牧村檜沢	大倉3地区	12
13		下仁田町本宿	本宿3地区	13
14	落石対策	下仁田町中小坂	県道松井田下仁田線	14
15		南牧村桧沢	県道下仁田上野線	15
16		南牧村砥沢	県道下仁田臼田線(砥沢工区)	16
17		南牧村羽沢	県道下仁田臼田線(羽沢工区)	17
18	現道拡幅	下仁田町下仁田	国道254号(東町工区)	18
19	バイパス整備	安中市安中～富岡市上高尾	西毛広域幹線道路(安中富岡工区)	19
20	老朽橋架替	甘楽町金井	国道254号(金井橋)	20
21	現道拡幅(代行)	南牧村熊倉	村道大上線	21
22	バイパス整備	富岡市妙義町下高田 ～安中市中野谷	県道宇田磯部停車場線(富岡工区)	22
23		富岡市後賀～甘楽町白倉	県道下高尾小幡線(庭谷工区)	23
24	現道拡幅	南牧村小沢～千原	県道下仁田上野線(千原2工区)	24

甘楽富岡地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ 番号
25	現道拡幅	下仁田町西野牧	県道下仁田軽井沢線(和美峠工区)	25
26		甘楽町天引	県道金井小幡線(天引工区)	26
27		甘楽町金井～高崎市吉井町片山	県道金井高崎線(金井工区)	27
28	交差点改良	富岡市富岡	国道254号(富岡交差点)	28
29		甘楽町福島	国道254号(福島西交差点)	29
30	歩道整備	甘楽町小幡	県道富岡神流線(小幡第二工区)	30
31		富岡市下高尾	県道前橋安中富岡線(下高尾工区)	31
32		富岡市上丹生	県道下仁田安中倉淵線(丹生工区)	32
33		富岡市別保	県道前橋安中富岡線(別保工区)	33
34	電線共同溝	富岡市富岡	県道富岡神流線(仲町通り)	34
35	土石流対策	甘楽町秋畑	裏根川	35
36	がけ崩れ対策	下仁田町西野牧	根小屋1地区	36
37	土石流対策	富岡市黒川	黒川A地区	37
38		富岡市黒川	黒川B地区	38
39		下仁田町青倉	夏内沢	39
40		下仁田町下郷	大萱沢	40
41	歩道整備	甘楽町善慶寺	県道富岡神流線(善慶寺工区)	41

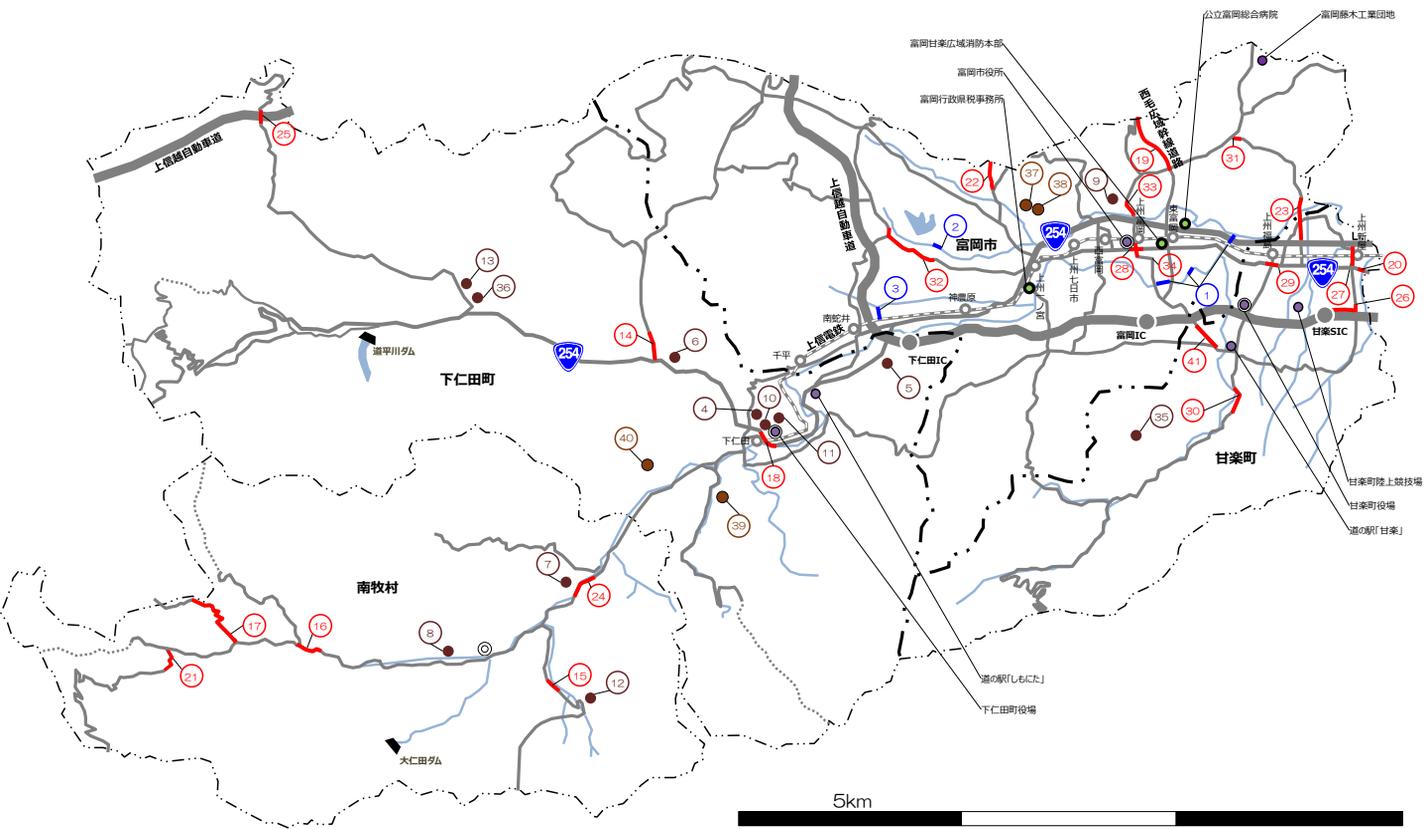
凡 例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【その他】

- 主要な防災拠点（1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産業団地）





どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による河川氾濫の水害リスクを軽減するため

堤防の嵩上げや川幅を拡げ流せる水の量を増やしました

地元の声

- ・大雨が降ると鎗川は氾濫する。（地元住民）

事業前

- ◆堤防がない又は低いため、平成19年台風9号、令和元年東日本台風等により、鎗川が氾濫し、周辺家屋において浸水被害が発生しました。



事業前の状況

事業後

- ◆堤防を高くすることで、下流へ安全に流せる水の量を増やし、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況



嵩上げ

事業の概要

- 事業箇所：富岡市田篠～富岡
- 事業内容：堤防嵩上げ 延長 850m
- 事業期間：令和2年度～令和5年度



事業位置
富岡市

事業の進捗状況（令和5年度完了）

今、何をしているか

令和5年度迄で堤防嵩上げ工事が完了し、河川氾濫による水害リスクを軽減させました。



事業完了箇所

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防をつくり、流せる水の量を増やしました

地元の声

・堤防がない区間や、堤防が低い区間があるため、川が増水したときには危ない思いをしている。(地元区長)

事業前

- ◆ 大雨時、支川等から急激に水が流れ込むため、河川が氾濫するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 堤防を設置することにより、流せる水の量を増やし、河川氾濫による被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

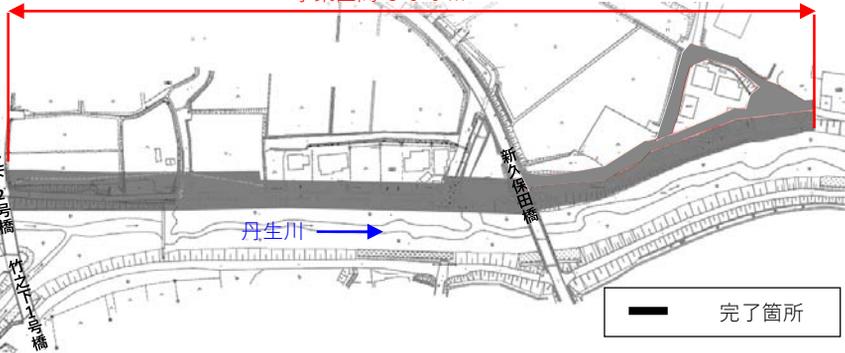
- 事業箇所：富岡市下丹生
- 事業内容：下流工区 全体延長 350m
河道拡幅、築堤
- 事業期間：平成28年度～令和4年度



事業位置
富岡市

事業の進捗状況 (令和4年度完了)

事業区間 350m



今、何をしているか

令和4年度で事業が完了し、河川氾濫による水害リスクを軽減しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

**放水路をつくり、浸水被害が多発する
地域へ流す水の量を減らします**

地元の声

・大雨が降ると蚊沼川はいつも溢れそうになる。(地域住民)

事業前

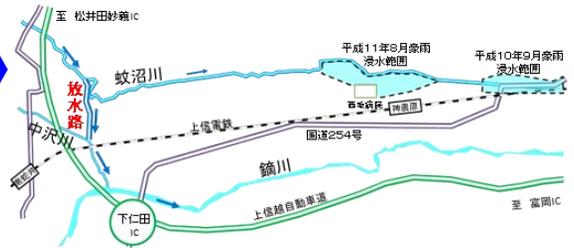
◆平成11年8月豪雨、平成10年9月台風5号等により蚊沼川が氾濫し、西毛病院や周辺の家屋において浸水被害が発生しました。



事業前の状況

事業後

◆新しく放水路を整備することで、豪雨により増えた蚊沼川の水を別の川へ流し、蚊沼川下流域へ流れる水の量を減少させ、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減します。



事業の概要

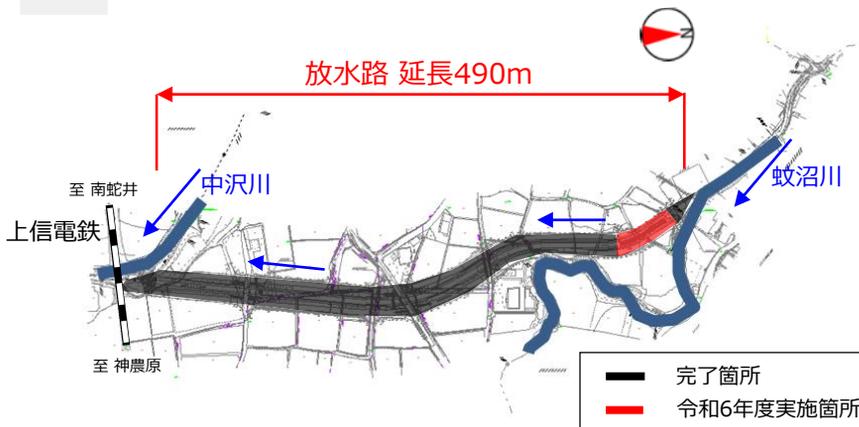
- 事業箇所：富岡市中沢～神成
- 事業内容：放水路整備 延長 490m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は放水路の工事を実施して供用を開始させることで、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

●●● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

- ◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆砂防堰堤等の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

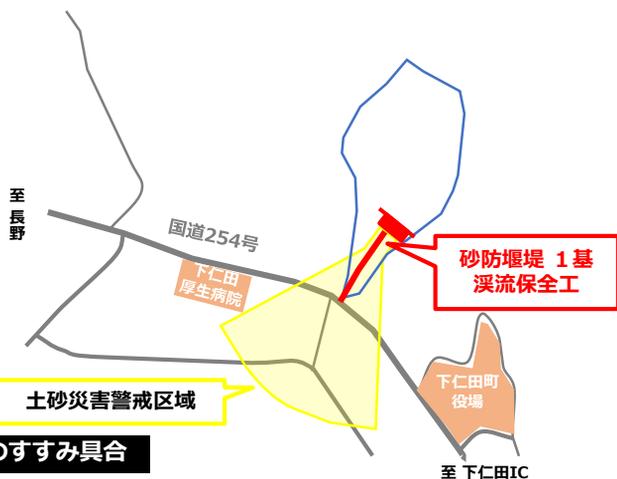
事業の概要

- 事業箇所：下仁田町下仁田
- 事業内容：砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間：平成26年度～令和3年度



事業位置
下仁田町

事業の進捗状況（令和3年度完了）



土砂災害警戒区域

至 下仁田IC

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度で砂防堰堤等が完成し、事業完了となりました。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。（地元住民）
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。（地元住民）

事業前

◆渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業の概要

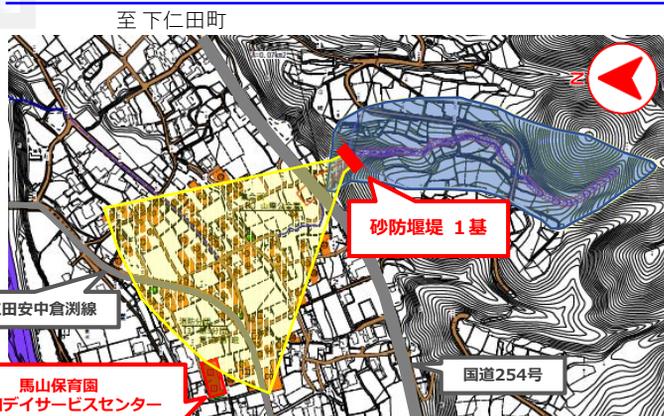
- 事業箇所：下仁田町馬山
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成28年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に砂防堰堤が完成し、事業完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁をつくりました

地元の声

- ・山が近いので土砂崩れが不安。(近隣住民)
- ・災害時の避難所が近くにあるので早く事業をすすめてほしい。(近隣住民)

事業前

◆豪雨等により、がけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況



保全対象(避難所)

事業後

◆擁壁をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害を軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：下仁田町中小坂
- 事業内容：擁壁工167m、法枠工
- 事業期間：平成26年度～令和3年度

※法枠(のりわく)とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

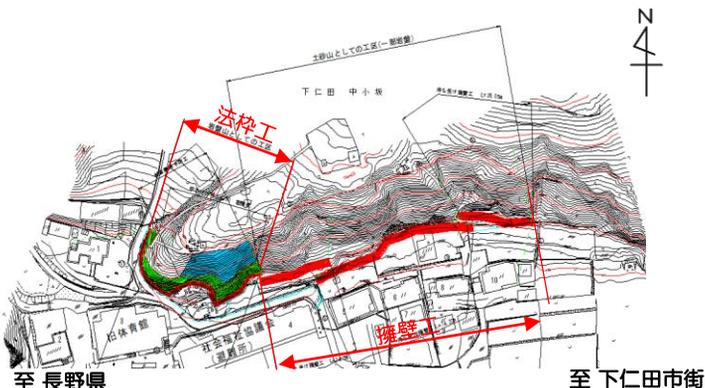


事業位置
下仁田町

事業の進捗状況 (令和3年度完了)

今、何をしているか

令和3年度に工事が完了し、事業が完了しました。



至長野県

至下仁田市街

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁をつくりました

地元の声

- ・大雨の時は山が崩れるのではないかと不安。(近隣住民)
- ・早く工事をしてほしい。(近隣住民)

事業前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆擁壁をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：南牧村千原
- 事業内容：擁壁工 延長128.0m
防護柵工 延長109.6m
- 事業期間：平成25年度～令和2年度



事業位置
南牧村

事業の進捗状況（令和2年度完了）



今、何をしているか

令和2年度に擁壁工事が完成し、事業が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

- ◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業後

- ◆砂防堰堤等の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業の概要

- 事業箇所：南牧村大日向
- 事業内容：砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間：平成28年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



今、何をしているか

令和4年度で砂防堰堤等が完成し、事業完了となりました。



事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法枠をつくりました

地元の声

・豪雨時には山から水がでる。昔、崩れたことがあるため、安全になるよう対策してほしい（地元住民）

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：富岡市下黒岩
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成29年度～令和4年度

※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

法枠工事が完了し、令和4年度に事業は完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。

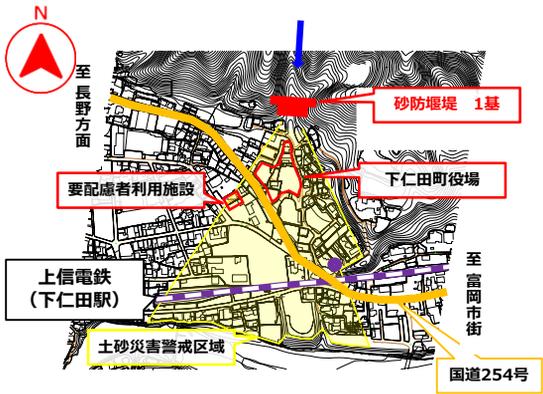


事業の概要

- 事業箇所：下仁田町下仁田
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりま

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

- ◆ 渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業の概要

- 事業箇所：下仁田町下仁田
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和2年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を
行います。





どのような未来を目指すための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

擁壁をつくります

地元の声

- ・大雨の時は山が崩れるのではないかと不安に思っている。(近隣住民)
- ・工事してくれるのを待っている。(近隣住民)

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆擁壁をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



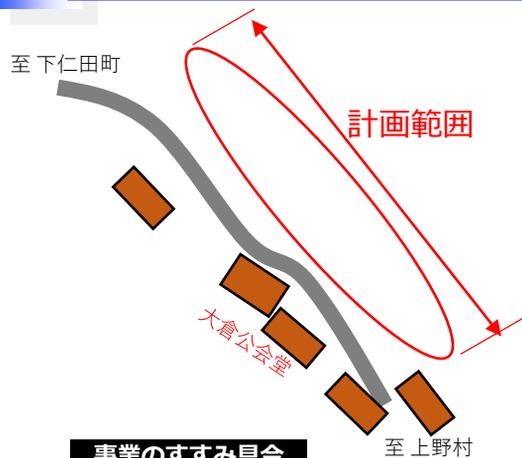
事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：南牧村檜沢
- 事業内容：擁壁工 延長158m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、測量及び詳細設計を行います。





どのような未来を目指すための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

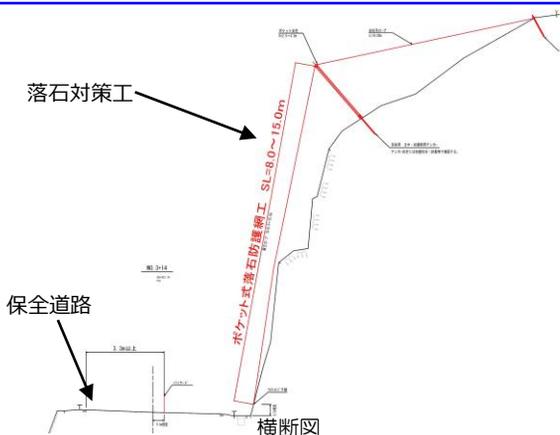
事業の概要

- 事業箇所：下仁田町中小坂
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成30年度～令和2年度



事業位置
下仁田町

事業の進捗状況（令和2年度完了）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和2年度に落石対策が完了し、自動車等の安全な通行が確保されました。





どのような未来を目指すための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を
つくりました

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

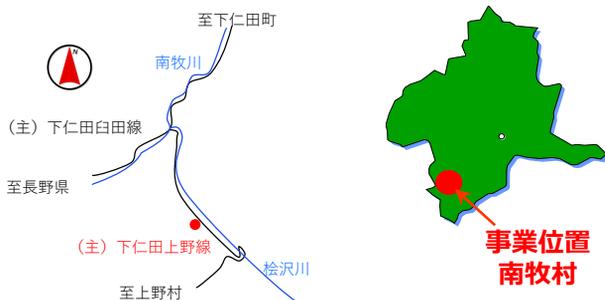
◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

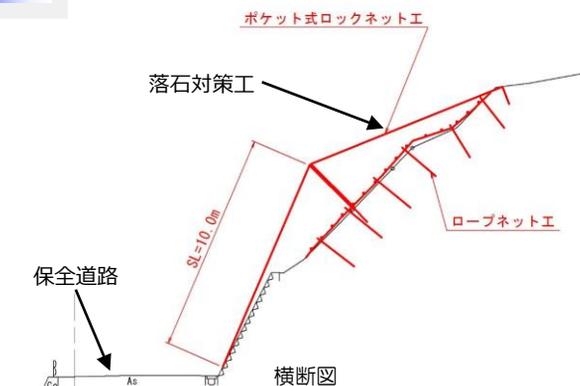
事業の概要

- 事業箇所：南牧村桧沢
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成29年度～令和2年度



事業位置
南牧村

事業の進捗状況（令和2年度完了）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和2年度に落石対策が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。





どのような未来を目指すための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくりました

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



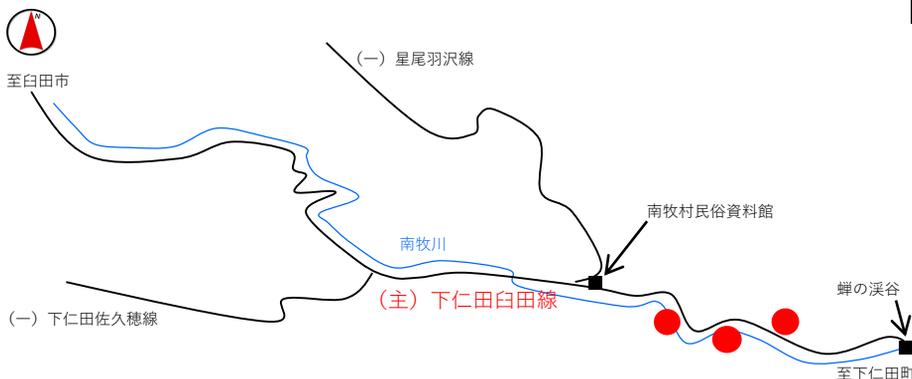
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：南牧村砥沢
- 事業内容：落石対策 3箇所
- 事業期間：令和元年度～令和4年度



事業の進捗状況 (令和4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度に落石対策が完了し、自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくりました

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

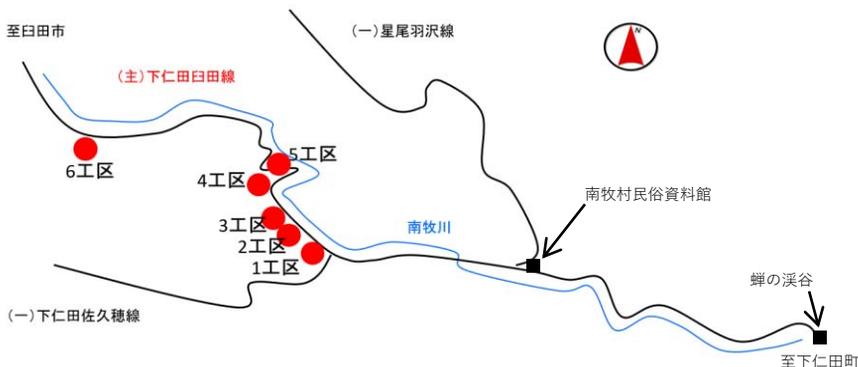
- 事業箇所：南牧村羽沢
- 事業内容：落石対策 6箇所
- 事業期間：平成30年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和5年度完了)

今、何をしているか

令和5年度に落石対策が完了し、自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路を拡幅します

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。(地元住民)
- ・踏切前後は幅員が狭く、自動車同士が安全にすれ違える道路が必要。(地元住民)
- ・通学路なので安全に歩ける歩道も整備してほしい。(地元住民)

事業前

◆現況は道路幅員が狭いうえ見通しも悪く、歩道も無いことから、自動車のすれ違いに注意が必要であり、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



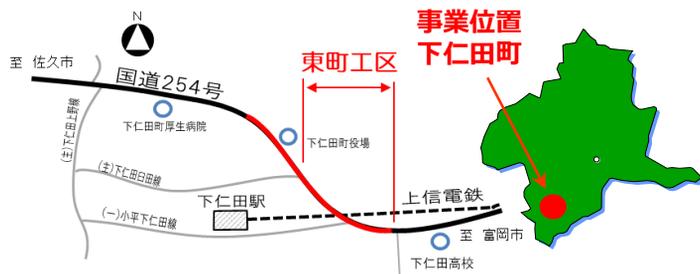
事業後

◆車道が広くなり、歩道を設置することで円滑な交通が可能となり、災害時にも機能する安全な通行空間を確保します。

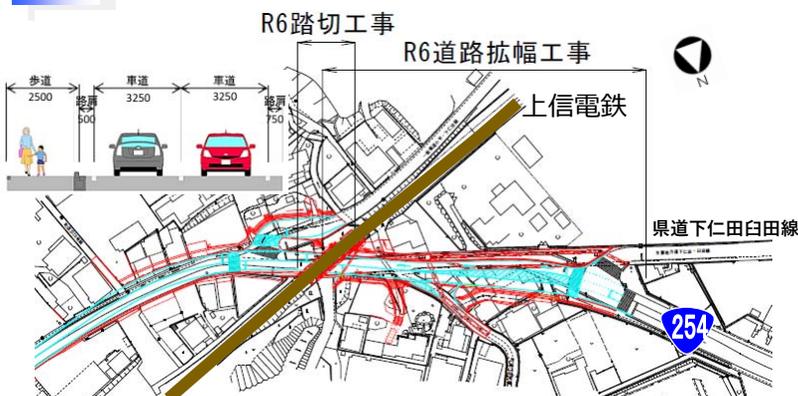


事業の概要

- 事業箇所：下仁田町下仁田
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.4km
道路幅 10.25m
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は用地買収のほか踏切工事や道路改良工事を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

西毛広域幹線道路（安中富岡工区） バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・富岡から前橋への通勤時間が短くなるので早く完成してほしい。（地元住民）

事業前

◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、前橋～高崎・安中をつぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



事業前の状況（安中市岩井交差点）

事業後

◆バイパス整備により前橋～高崎・安中エリア間の移動が円滑になり、災害時においても広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能になります。



事業後のイメージ（碓氷川付近）

事業の概要

- 事業箇所：安中市安中～富岡市上高尾
- 事業内容：バイパス整備 延長6.3km
道路幅10.5～17.0m
- 事業期間：平成28年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は用地買収のほか、道路改良工事を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

既存の社会資本の機能を維持させるため

老朽化した橋梁を 架け替えました

地元の声

- ・戦前にできた橋だから地震の時に壊れないか心配。（地元住民）
- ・橋が古くて、サビやひび割れが目立っている。（地元住民）

事業前

◆老朽化により橋の機能が低下し、安全性が低下していました。



事業前の状況

事業後

◆新橋に架け替えることで、安全な通行が確保されました。



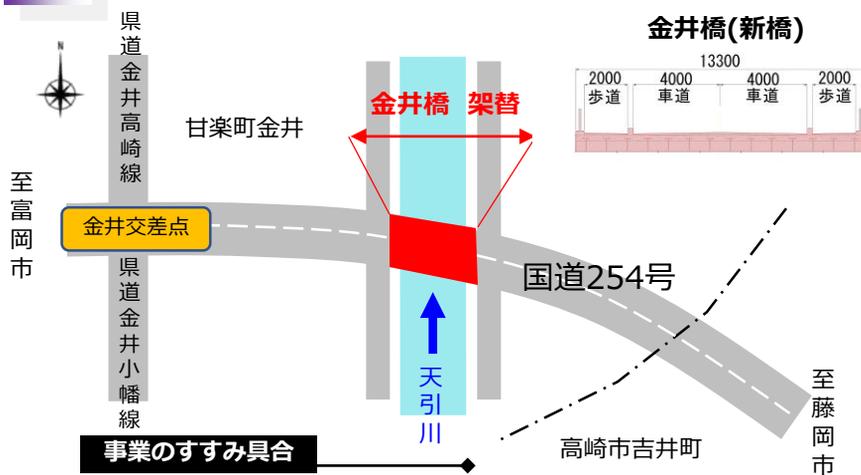
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：甘楽郡甘楽町金井
- 事業内容：老朽橋架替 延長26.2m 道路幅13.3m
- 事業期間：平成27年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



今、何をしているか

令和4年度に橋の架け替えが完了しました。



事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

・地域内の周遊性向上のため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路の幅員が狭く、車両がすれ違うのが大変。(地元住民)
- ・落石や沢からの土砂流出に危険を感じる。(地元住民)

事業前

◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。



事業後

◆道路の幅を広げ、大型車のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保します。



事業の概要

- 事業箇所：南牧村熊倉
- 事業内容：道路拡幅 延長 500m 道路幅 6.0m
- 事業期間：平成30年度～

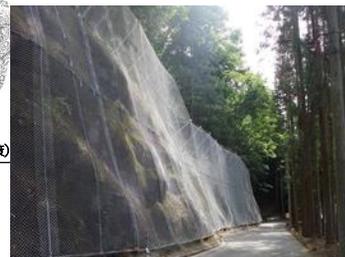
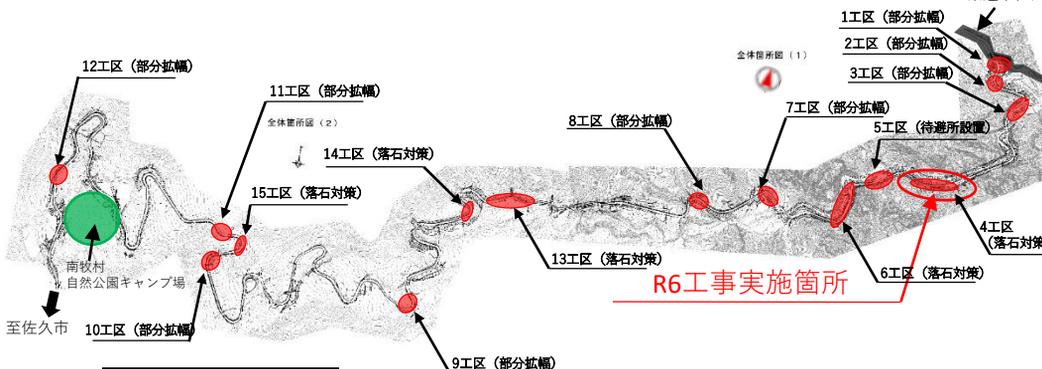


事業の進捗状況(令和6年3月末現在)

今、何をしているか

県道下仁田佐久穂線

令和6年度は4工区の落石対策工事を行います。



事業のすすみ具合



県道宇田磯部停車場線（富岡工区） バイパス整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

周辺地域との周遊性の向上を図るため

バイパス道路をつくりました

地元の声

- ・バイパス整備により工業団地や観光施設が栄えれば、地元の雇用対策になる。（地元住民）
- ・現道は急カーブが多く危険なので、安全に通行可能なバイパスを早期に開通してほしい。（地元住民）

事業前

◆急カーブ、急坂が連続し、通行の安全性や快適性に支障をきたしていました。



事業前の状況

事業後

◆急なカーブをなくすことで、線形不良を改善し、安全で快適な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：富岡市妙義町下高田～安中市中野谷
- 事業内容：バイパス整備 延長 1.2km
道路幅 10.0m
- 事業期間：平成24年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に事業を完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道下高小幡線 (庭谷工区) バイパス整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

周辺地域との連携を強化し交通促進を図るため

バイパス道路をつくりました

地元の声

- ・通勤時間帯の渋滞がひどい。(地元住民)
- ・塩畑堂交差点の見通しが悪く危険だ。(地元住民)
- ・地域間交流促進のため、富岡市・甘楽町との地域間の連携を強化してほしい。(地元住民)

事業前

◆現道は狭く、危険な状況に加え、朝晩に渋滞が発生していました。



事業前の状況

事業後

◆バイパス整備により利便性の向上と通行の安全性を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

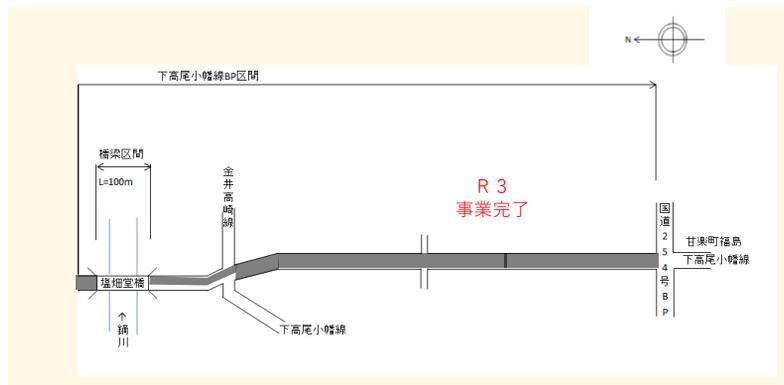
- 事業箇所：富岡市後賀～甘楽町白倉
- 事業内容：バイパス整備 延長1.1km
道路幅9.75m
- 事業期間：平成23年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

今、何をしているか

令和3年度でバイパス整備を完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

周辺地域との連携を強化し交流促進を図るため

道路を 拡幅します

地元の声

- ・道の駅が隣接しているため、村の産業振興に期待している。(地元住民)
- ・道が狭く高齢者にとって負担が大きいので、早期に拡げてほしい。(地元住民)

事業前

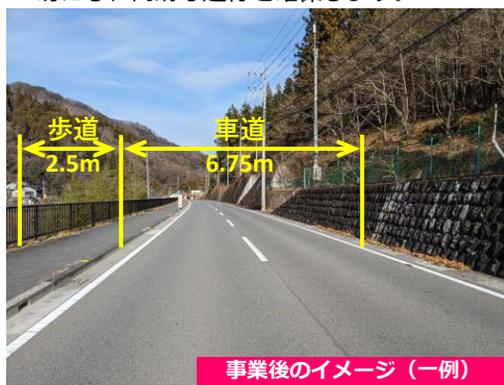
◆道路が狭く線形も悪いので、車両のすれ違いに支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

◆道路を拡幅することで、車両のすれ違いを容易にし、円滑な通行を確保します。



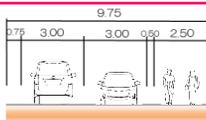
事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：南牧村小沢～千原
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.6 km 道路幅 9.75m
- 事業期間：平成27年度～

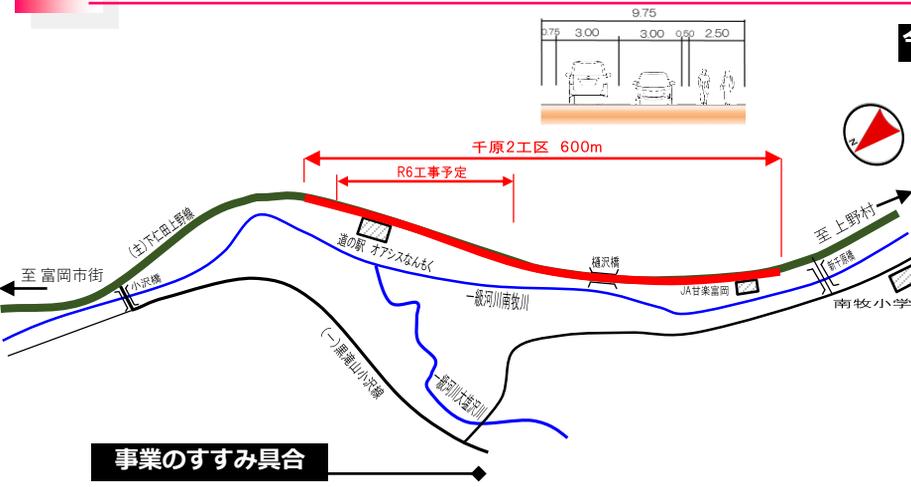


事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度も引き続き、道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

周辺地域との連携を強化し交流促進を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・軽井沢から観光客を呼び込み、交流人口増加による町の活性化を図りたい。(地元住民)
- ・幅員が狭く急勾配のため大型車の通行が困難。早期に整備してほしい。(地元住民)

事業前

◆道路が狭く線形も悪いので、車両のすれ違いに支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

◆道路を拡幅することで、車両のすれ違いを容易にし、円滑な通行を確保します。



事業後のイメージ(一例)

事業の概要

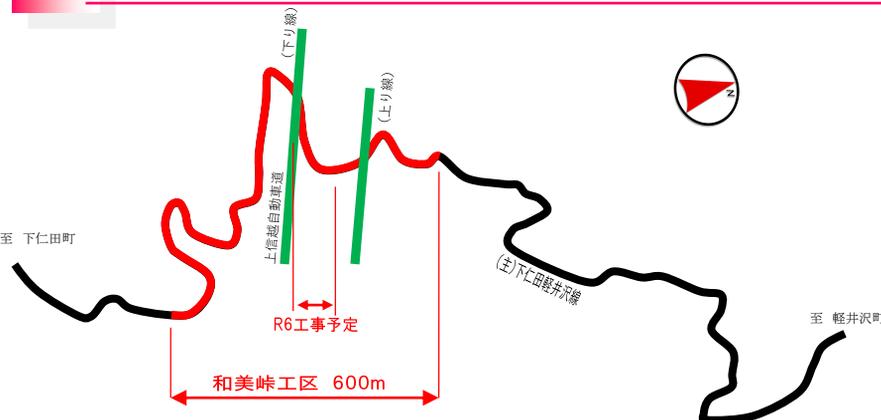
- 事業箇所：下仁田町西野牧
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.6km 道路幅 6.0m
- 事業期間：平成24年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度も引き続き道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

新たな企業誘致の促進を図るため

道路を拡幅しました

地元の声

- ・スマートICができれば企業誘致や観光の集客が期待できる。(地元住民)
- ・周辺の道路の安全対策もしっかり取り組んでほしい。(地元住民)

事業前

◆甘楽SICへのアクセス道路でありながら、現道の幅員が狭く、円滑な通行の支障となっていました。



事業前の状況

事業後

◆道路を拡幅し、交差点を改良することで、円滑な通行を確保しました。



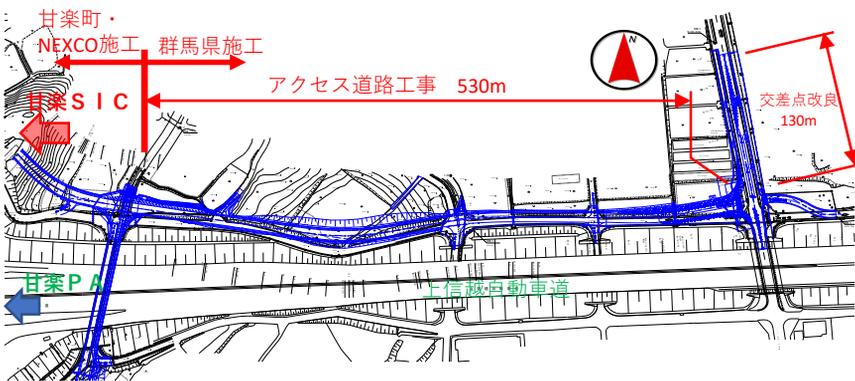
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：甘楽町天引
- 事業内容：交差点改良 延長130m
現道拡幅道路 延長530m
道路幅8.0m
- 事業期間：令和元年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)



今、何をしているか

令和3年度に道路改良工事が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

新たな企業誘致の促進を図るため

道路を 拡幅をします

地元の声

- ・近隣の工業団地が開業すると交通量が多くなりそう。道路を広げてほしい。(地元住民)
- ・道路が狭く線形も悪い。歩道もなく駅利用者が危険な状態。(学校関係者、地元企業)

事業前

- ◆事業箇所は道路が狭く、大型車のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆道路が広がり、大型車のすれ違いが容易になることで、円滑な通行が確保されます。



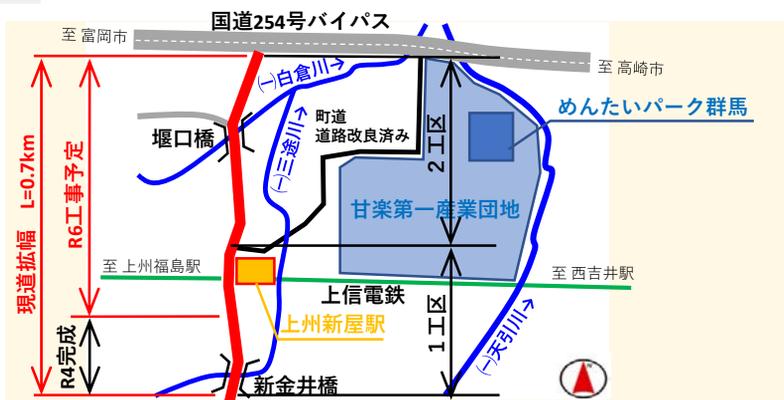
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：甘楽町金井～高崎市吉井町片山
- 事業内容：現道拡幅 延長0.7km 道路幅12.0m
- 事業期間：平成28年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は道路改良工事を行います。



甘楽町側工事中箇所

国道254号（福島西工区） 交差点改良事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

市街地における円滑な交通を確保するため

交差点を改良しました

地元の声

- ・3現示での信号処理により交通渋滞が発生している。（地元住民）
- ・交差点が食い違っており、通行しづらい。（地元住民）

事業前

◆食い違いの交差点のため、通行しづらくなっていました。



事業前の状況

事業後

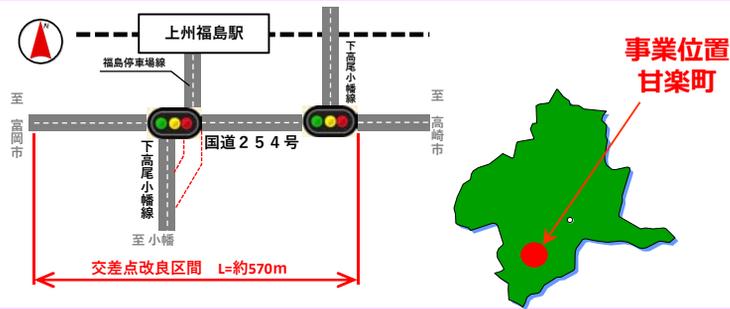
◆食い違いの交差を解消し、右折レーンを設置することで円滑な通行が可能となりました。



事業後状況

事業の概要

- 事業箇所：甘楽町福島
- 事業内容：交差点改良 1箇所
延長570m
- 事業期間：平成26年度～令和5年度

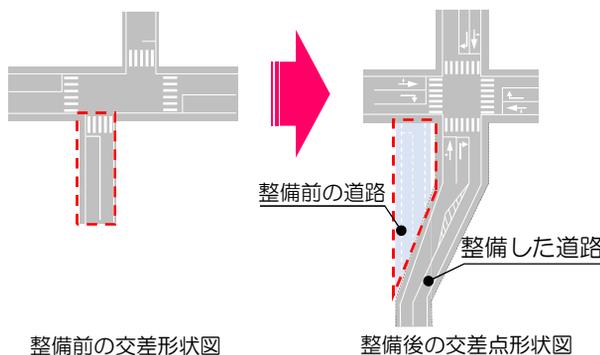


事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和5年度に交差点改良が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道富岡神流線 (小幡第二工区) 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・通学路なのに歩道がなくて危ない。(地元住民)
- ・運動公園や観光スポット周辺のため歩道を整備してほしい。(町役場)

事業前

- ◆ 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



整備後の状況

事業の概要

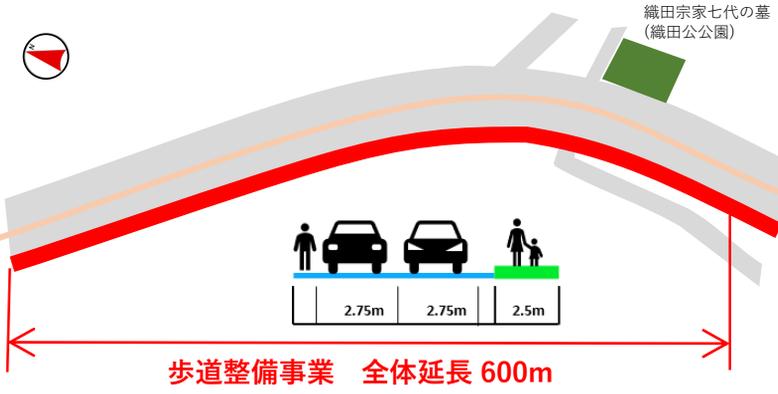
- 事業箇所：甘楽町小幡
- 事業内容：歩道整備延長 600m
歩道幅 2.50m
- 事業期間：平成26年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)

今、何をしているか

令和2年度に歩道整備が完了し、歩行者や自転車の安全な通行空間が確保されました。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

・通学路になっているが歩道が狭く危険なので歩道を広くしてほしい（学校関係者）

事業前

◆歩道が狭く、大型車も通行するため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

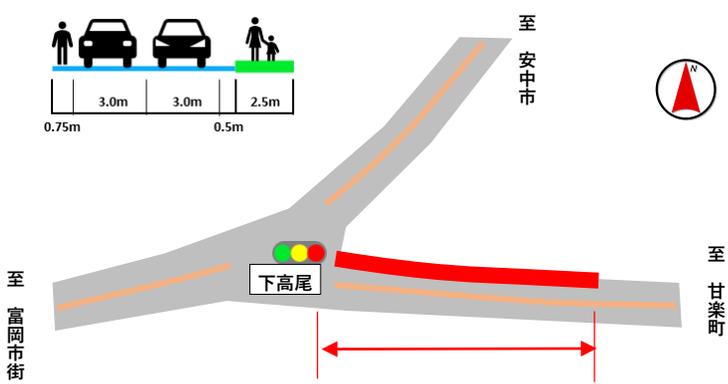
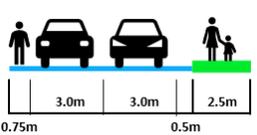
事業の概要

- 事業箇所：富岡市下高尾
- 事業内容：歩道整備 延長80m
歩道幅 2.50m
- 事業期間：平成28年度～令和2年度



事業位置
富岡市

事業の進捗状況（令和2年度完了）



事業のすすみ具合 歩道整備事業 全体延長 80m

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和2年度に歩道整備工事が完了しました。



県道下仁田安中倉淵線（丹生工区） 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道がなく、大型車の交通量も多いため、危険である。（地元住民）
- ・小学校や保育園の通学、通園路なので歩道を作ってほしい。（学校関係者）

事業前

◆歩道がなく、歩行者が路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

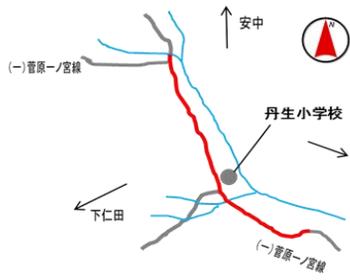
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



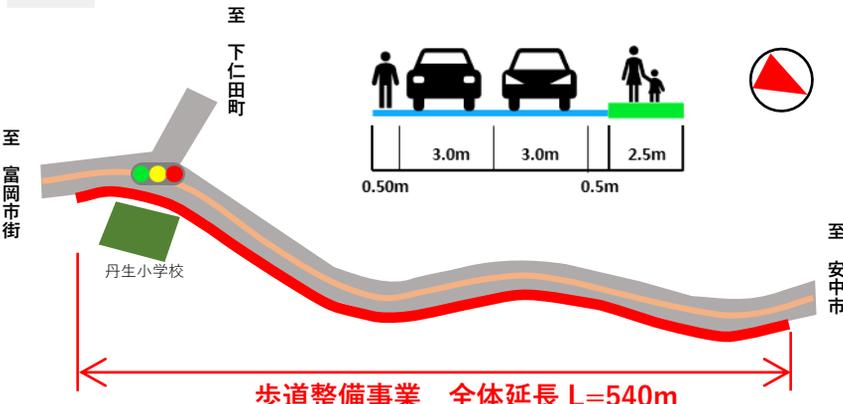
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：富岡市上丹生
- 事業内容：歩道整備 延長540m
歩道幅 2.50m
- 事業期間：平成24年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度事業完了）

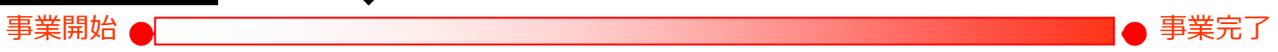


今、何をしているか

令和4年度に歩道整備工事が完了しました。



事業のすすみ具合



県道前橋安中富岡（別保工区） 歩道整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

・歩道がないため通行が危険です（地元住民）

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

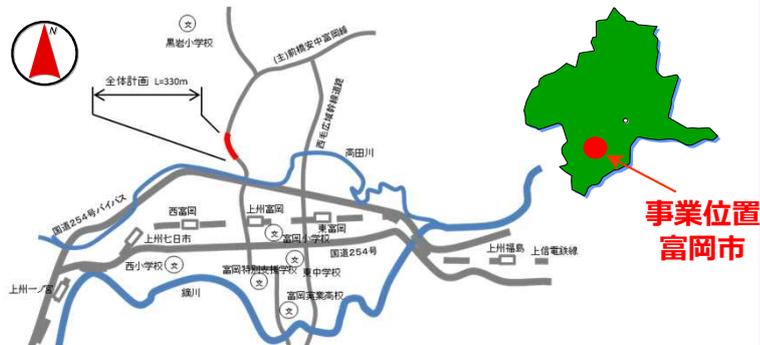
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



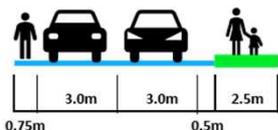
完成後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：富岡市別保地内
- 事業内容：歩道整備 延長330m
道路幅 9.75m
歩道幅 2.50m
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



富岡市別保



今、何をしているか

歩道の整備が完了し、令和6年度は交差点部の工事を実施します。



歩道整備事業 全体延長 L=330m

事業のすすみ具合

事業開始 ●

●●●●● 事業完了

県道富岡神流線（仲町通り） 電線共同溝事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

魅力的なまち並の形成を図るため

電線を地中化し 電柱を撤去します

地元の声

- ・歩道に電柱があり狭くて歩きづらい。（地元住民）
- ・富岡製糸場の玄関口にふさわしい道路にしていきたい。（地元住民）

事業前

◆電柱がいくつも立ち並んでいるため、雑然としたまち並になっていて、良好な都市景観の形成に支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

◆電線類を地中化することで、すっきりとしたまち並になり、良好な都市景観が創出されます。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：富岡市富岡
- 事業内容：全体延長 370m
電線共同溝整備 740m
- 事業期間：平成27年度～



富岡製糸場

計画区間 L=370m



事業位置
富岡市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は電柱の撤去を行い、事業が完了します。



事業開始 ●

●●●●● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

- ◆ 溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業の概要

- 事業箇所：甘楽町秋畑
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和3年度～



事業位置
甘楽町



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、工事に必要な工事用道路の設計を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵をつくります

地元の声

・過去に崩れたこともあるため、早く対策して欲しい。(地元住民)

事業前

◆平成29年8月の豪雨により、がけ崩れが発生しました。



事業前の状況

事業後

◆防護柵を設置し、落石や崩落土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



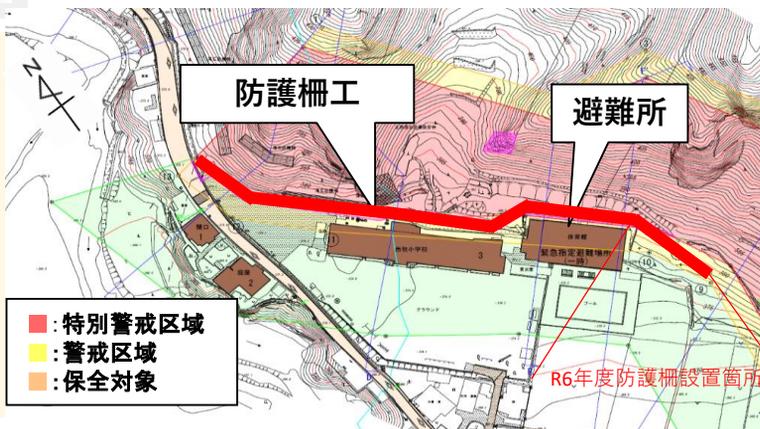
事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：下仁田町大字西野牧
- 事業内容：防護柵工 延長200.5m
- 事業期間：令和3年度～



事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合



今、何をしているか

令和6年度は防護柵工を行います。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・保育園に預けている子供に被害が起きないか心配だ。(保育園利用者)

事業前

- ◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

- ◆砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業の概要

- 事業箇所：富岡市黒川
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は砂防堰堤の詳細設計を実施します。



事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので、不安だ。（地元住民）
- ・保育園に預けている子供に被害が起きないか、心配だ。（保育園利用者）

事業前

- ◆ 渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：富岡市黒川
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の詳細設計を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配だ。(地元住民)

事業前

- ◆ 渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

- ◆ 砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。

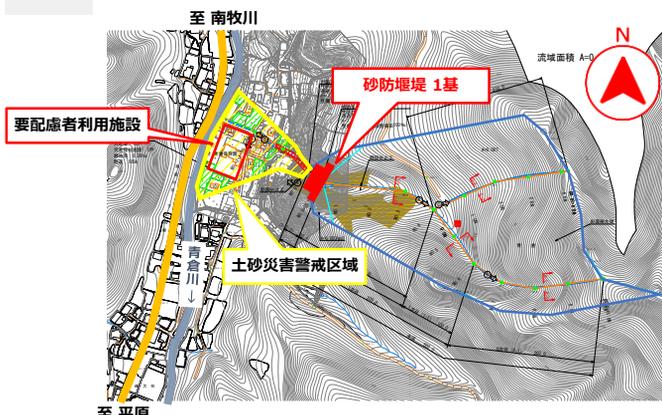


事業の概要

- 事業箇所：下仁田町青倉
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和3年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を
行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので、不安。(地元住民)
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか、心配。(地元住民)

事業前

- ◆渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

- ◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。

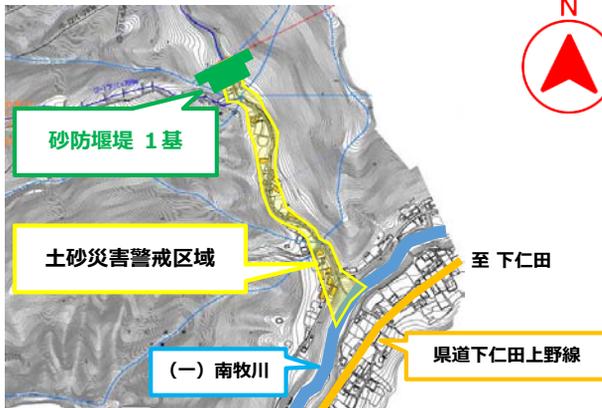


事業の概要

- ◆事業箇所：下仁田町下郷
- ◆事業内容：砂防堰堤 1基
- ◆事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、用地調査を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道が片側だけで横断歩道も少なく危険なため、両側に歩道がほしい (地元住民)
- ・路肩が狭く、大型車交通量も多いため自転車走行時に危険を感じる (学校関係者)

事業前

- ◆ 路肩が狭く、自転車走行時は交通事故のおそれがある。



事業前の状況

事業後

- ◆ 路肩を確保し、歩道も整備されることで車両・自転車・歩行者の安全な通行が可能となります。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：甘楽町善慶寺
- 事業内容：歩道整備 延長920m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は用地測量と用地買収を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了